



2020年8月7日

各 位

会 社 名 飯 野 海 運 株 式 会 社
 代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 當 舍 裕 己
 (コード番号 9119 東・福)
 問 合 せ 先 SR 広 報 部 長 恒 藤 康 孝
 (TEL. 03-6273-3069)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は本日2020年8月7日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2020年5月15日に発表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想(A) (2020年5月15日発表)	百万円 42,000	百万円 1,100	百万円 1,000	百万円 1,200	円 銭 11.34
今回予想(B)	43,000	3,200	3,300	2,600	24.57
増減額(B-A)	1,000	2,100	2,300	1,400	
増減率(%)	2.4%	190.9%	230.0%	116.7%	
(ご参考)前年同期実績 (2020年3月期第2四半期)	44,949	1,111	783	399	3.77

2. 2021年3月期通期連結業績予想の修正(2020年4月1日～2021年3月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)	百万円 88,000	百万円 3,800	百万円 3,600	百万円 4,500	円 銭 42.53
今回予想(B)	87,000	4,500	4,500	4,500	42.53
増減額(B-A)	△1,000	700	900	-	
増減率(%)	△1.1%	18.4%	25.0%	-	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	89,179	3,976	3,455	3,788	35.80

3. 業績予想修正の理由

前回発表(2020年5月15日)の業績予想では2020年4月から9月の間(第2四半期連結累計期間)は新型コロナウイルス感染症(COVID-19。以下、「感染症」という。)の影響が継続するという前提のもと、売上高の減少及び費用の増加等を織り込んでおりました。しかしながら、当第1四半期連結累計期間の業績は、当社主力のケミカルタンカーを中心に前回発表時の前提と比して海運市況が大幅に上昇したこと等から当初の予想を大きく上回りました。また、足元の海運市況においても前回発表時の前提と比較すると高水準であるため、当第2四半期連結累計期間の業績は大幅の改善を見込んでおります。一方で、感染症は現在も世界的な拡大を続けており、収束時期については不透明感を一層強めているため、通期連結業績予想においては2020年10月以降も当期末まで感染症の影響が継続するという前提で見直しを行いました。前回予想及び今回予想における為替レートと船舶燃料油価格は、以下の通りです。

※第2四半期以降の為替レート及び船舶燃料油価格の前提

〈前回発表予想前提〉

為替レート 105円/US\$

船舶燃料油価格 上期US\$250/MT、下期US\$360/MT (油種:C重油380cSt(High Sulfur Fuel Oil) 補油地:シンガポール)

上期US\$300/MT、下期US\$500/MT (油種:適合燃料油(Very Low Sulfur Fuel Oil) 補油地:シンガポール)

〈今回発表予想前提〉

為替レート 105円/US\$

船舶燃料油価格 上期US\$250/MT、下期US\$360/MT (油種:C重油380cSt(High Sulfur Fuel Oil) 補油地:シンガポール)

上期US\$300/MT、下期US\$500/MT (油種:適合燃料油(Very Low Sulfur Fuel Oil) 補油地:シンガポール)

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上